指定管理者制度管理運営評価シート

施設名称	山北総合体育館ほか7施設	評価対象年度	平成　28　年度
指定管理者名	さんぽくスポーツ協会	所管課	生涯学習課
指定期間	平成28年4月1日～平成31年3月31日（3年）	評価者（課長）	板垣　敏幸

①事業実績

利用実績	別紙「平成28年度山北地区体育施設使用状況」のとおり
サービス向上の取り組み	・組織運営安定のため、NPO法人格の取得に向けて取り組んだ。（H29.4.3NPO法人格取得）

②管理経費

区分		前々年度（平成26年度）	前年度（平成27年度）	当該年度（平成28年度）	合計	備考
収入	指定管理料			27,143	27,143	協定額：81,575,958円（3ヶ年）
	利用料金			308	308	
	自主事業収入			117	117	
	その他			1	1	
	計			27,569	27,569	
支出	管理経費			25,444	25,444	
	（うち人件費）			9,668	9,668	
	（うち光熱水費）			4,361	4,361	
	（うち修繕費）			699	699	
	（うち委託料）			8,176	8,176	
	自主事業費					
	計			25,444	25,444	
差引				2,125	2,125	

③評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
管理運営基本方針	基本方針の理解・周知	公の施設としての性格や管理運営の基本方針を理解し、利用者やスタッフへ周知しているか	10	5	10.0
		利用者の立場に立ち、公の施設として市民の平等な利用を確保する運営を行っているか			
	（評価理由） ・窓口・電話対応等の個別事案について、職員間で研修しながら随時改善を図った。				
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や事業計画に基づいて適切に提供されたか	10	5	10.0
		サービス向上、利用促進への具体的な取り組みがされているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	事業計画とサービス提供に差異が生じている場合、原因究明に必要な取り組みがなされているか	10	5	10.0
		業務改善が必要な場合、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われ、効果が表れているか			
	利用者の意見・要望への対応	利用者アンケート等を適切に実施・分析し、利用者ニーズの把握に努め、満足度向上のための具体的な取り組みに反映してさせているか	8	5	8.0
		利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			
	自主事業の実施状況	利用者へサービス向上につながる自主事業を実施しているか	4		
		利用者のニーズを踏まえた自主事業を実施しているか			
	（評価理由） ・（山北総合体育館）利用者のニーズに応え、2階走路を奇数・偶数日交互の左右周回方式に変更した。 ・（山北総合体育館）恒常的な駐車対策、下足置場の変更、掲示板の設置など、出来るところから検討・実施した。 ・意見箱を設置し、利用者の要望等の把握に努めた。				
収支計画・実績	効果的・効率的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	10	5	10.0
		支出に見合う効果は得られているか			
		経費縮減の具体的な取り組みはされているか			
	適切な会計管理・手続き	収入金を区分し、適切に管理を行っているか	8	5	8.0
		指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされているか			
	（評価理由） ・施設利用料の予算額を上回る収入が確保された。 ・利用者の安全は確保しつつ、全職員及びシルバー人材センター代行員が率先して省エネ対策に取り組んだ。				

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
組織管理体制	適切な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	4	3	2.4
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	4	5	4.0
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認がなされているか	4	5	4.0
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、コンプライアンスに関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	5	4.0
	安心・安全への取り組み	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	4	5	4.0
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令順守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用がなされているか	4	5	4.0
	(評価理由) ・職員募集したが、その確保が出来なかったため、臨時職員を採用し管理運営にあたった。 ・防火管理者と体育施設管理士を養成した。 ・当団体の個人情報に関する規程を周知し、利用者の個人情報の漏洩のないよう適正管理に努めた。				
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	8	5	8.0
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故、犯罪等の未然防止に役立っているか	4	5	4.0
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	4	5	4.0
	(評価理由) ・自衛消防訓練を8月と12月に実施。12月にはシルバー人材センター代行員も加わった。 ・(山北総合体育館の)雨漏りが多い冬期間には、建築業者による屋根裏等での予防的応急処置を実施した。 ・AED操作講習会を消防署から講師を招いて3月に昼夜2回実施した。				

④総合評価

評価点合計	94.4	評価ランク	A

⑤管理運営に対する全体的な評価

適切に業務を実施していると評価できる。

⑥次年度の管理運営に対する指導事項等

個々の業務については、今年度に引き続いて実施していただきたい。
定員を満たすよう人員の確保に取り組んでいただき、また、今後も一層のサービス向上に努めていただきたい。

記入要領
・「評価段階」は5段階(5～1)により評価を行うこと。
・「評価点」は、配点に以下の評価段階による係数を乗じて算出すること。

評価段階	評価点係数
5	1.0
4	0.8
3	0.6
2	0.4
1	0.2

・「評価ランク」については、評価点合計により以下のとおりとする。
評価ランク区分
S　95.0以上
A　80.0以上95.0未満
B　60.0以上80.0未満
C　60.0未満